

ここでは、1999年からの国内外でおこなった学会などでの発表のタイトル等を示します。

(2019年9月24日現在)

2019年

- 中野航平・澤井 伶・丸山啓太・河野 博・風呂田利夫・野長瀬雅樹. 2019. 小型地曳網で確認された東京湾奥部に位置する人工潟湖の魚類相の長期的変遷. 2019年度日本魚類学会年会. (高知)
- 澤井 伶・中野航平・丸山啓太・河野 博・風呂田利夫・野長瀬雅樹. 2019. 張網で確認された東京湾奥部の人工潟湖の魚類相の長期的変遷. 2019年度日本魚類学会年会. (高知)
- 小野寺 暁・竹山 佳奈・丸山 啓太・河野 博. 2019. 東京湾奥部の直立護岸に設置した籠網に蝸集する魚類の出現様式. 2019年度日本魚類学会年会. (高知)
- 岩原 聡真・丸山 啓太・河野 博. 2019. 東京湾奥部に再生された干潟と人工海浜におけるエドハゼの形態発育と食性. 2019年度日本魚類学会年会. (高知)
- 新城 遥己・丸山 啓太・河野 博. 2019. 東京湾奥部に再生された干潟と人工海浜におけるビリンゴの形態発育と食性. 2019年度日本魚類学会年会. (高知)
- 篠原 現人・沓名 貴彦・馬場 真紀子・河野 博. 2019. 東京海洋大学に保管される伊藤熊太郎が描いた魚類の写生帖と原画. 2019年度日本魚類学会年会. (高知)
- 丸山 啓太・小野寺 暁・竹山 佳奈・中瀬 浩太・加納 光樹・河野 博. 2019. 東京湾奥部に造成された「大森ふるさとの浜辺公園」におけるドロメの出現様式と食性. 2019年度日本魚類学会年会. (高知)
- 丸山啓太・竹山佳奈・中瀬浩太・加納光樹・河野 博. 2019. 東京湾湾奥に造成された干潟の評価～マハゼとビリンゴの出現様式と食性の比較から～. 日本水産学会平成31年度秋季大会. (福井)

2018年

- 丸山啓太・河野 博・竹山佳奈・中瀬浩太. 2018. 東京湾奥部に再生された干潟と人工海浜をハゼ科魚類はどのように利用しているのか? 2018年度日本魚類学会年会. (東京)
- 酒井 卓・河野 博. 2018. 東京湾内湾の人工干潟におけるマサゴハゼの HSI モデル構築. 2018年度日本魚類学会年会. (東京)
- 小野寺 暁・竹山佳奈・丸山啓太・新城遥己・河野 博. 2018. 東京湾奥部の直立護岸に設置した籠網を魚類はどのように利用するのか? 2018年度日本魚類学会年会. (東京)
- 中井向朝海・ANGMALISANG David Erick・河野 博. 2018. ドロメの形態発育と東京湾奥部に再生された干潟と人工海浜での出現様式. 2018年度日本魚類学会年会. (東京)

手良村知功・河野 博. 2018. 浜松沖遠州灘の大陸棚外縁部および斜面における魚類相.

2018 年度日本魚類学会年会. (東京)

丸山啓太・竹山佳奈・河野 博. 2018. 都市部運河域 (東京湾内湾) の魚類生息場～干潟・浅場造成の評価～. 日本水産学会平成 30 年度秋季大会. (広島)

竹山佳奈・丸山啓太・平川 倫・岩見和樹・河野 博・山中亮一・上月康則. 2018. 都市部運河域 (大阪湾内湾) の魚類生息場～直立護岸の魚類生息場形成の効果～. 日本水産学会平成 30 年度秋季大会. (広島)

白石瑛子・丸山啓太・竹山佳奈・北村 亘・河野 博. 2018. コアジサシを利用した森ヶ崎水再生センター周辺 (東京湾奥) の魚類相調査. 日仏海洋学会 2018 年度年会. (東京)

2017 年

藤井彩弥香・竹山佳奈・中瀬浩太・河野 博. 2017. 東京湾の湾奥に再生された干潟 (大森ふるさとの浜辺公園) の魚類相 ～定置網調査から～. 2017 年度日本魚類学会年会. (函館市)

酒井 卓・竹山佳奈・中瀬浩太・河野 博. 2017. 大森ふるさとの浜辺公園の干潟域タイドプールの魚類相. 2017 年度日本魚類学会年会. (函館市)

白石 瑛子・北村 亘・奴賀 俊光・松村 雅行・河野 博. 2017. コアジサシを利用した森ヶ崎水再生センター (東京湾湾奥) 周辺の魚類相調査. 2017 年度日本魚類学会年会. (函館市)

丸山啓太・河野 博・竹山佳奈・中瀬浩太. 2017. 東京湾の湾奥に再生された干潟と人工海浜 (大森ふるさとの浜辺公園) の魚類相. 2017 年度日本魚類学会年会. (函館市)

日原 歩美・ANGMALISANG David Erick・河野 博. 2017. 東京湾内湾の小櫃川におけるヒモハゼの機能的発育と生息場所の移動. 2017 年度日本魚類学会年会. (函館市)

赤木光子・加納光樹・河野 博. 2017. 霞ヶ浦北浦における浮遊仔魚の分布および摂餌生態. 2016 年度日本陸水学会第 81 回大会 (那覇大会). (那覇市)

2016 年

赤木光子・加納光樹・河野 博. 洗足池におけるハゼ科 2 種の初期仔魚の摂餌生態. 2016 年度日本魚類学会年会. (岐阜市)

村井俊太・河野 博. 大森ふるさとの浜辺公園におけるピリンゴの生活史. 2016 年度日本魚類学会年会. (岐阜市)

菅原将太・梶山 誠・島田裕至・河野 博. 東京湾内湾におけるアマモの有無による魚類相の差異. 2016 年度日本魚類学会年会. (岐阜市)

2015 年

植原 望・河野 博. 東京湾におけるアユ仔稚魚の出現様式と遊泳・摂餌関連形質の発達. 2015 年度日本魚類学会年会. (奈良市)

齊藤 有希・原田 慈雄・加納 光樹・河野 博. 多摩川河口干潟域におけるスミウキゴリの出現様式と遊泳・摂餌関連形質の発達. 2015 年度日本魚類学会年会. (奈良市)

加瀬 喜弘・河野 博. 東京湾におけるイシガレイ仔稚魚の出現様式と遊泳関連形質の発達. 2015 年度日本魚類学会年会. (奈良市)

赤木 光子・加納 光樹・河野 博. 洗足池公園におけるハゼ科 2 種仔魚の出現様式および摂餌生態. 2015 年度日本魚類学会年会. (奈良市)

2014 年

河野 博・谷田部明子・齊藤有希・加瀬喜弘・魚類学研究室の学生一同. 小櫃川河口干潟の魚類の多様性. 平成 26 年度千葉県と連携大学との研究成果発表会. (千葉県柏市)

加納光樹・河野 博・佐野光彦. 干潟・塩性湿地における仔稚魚の生息場所利用. 平成 26 年度日本水産学会シンポジウム「魚類の初期生活史研究の最前線」. (福岡市)

荒山和則・河野 博. 砂浜海岸における環境変動と仔稚魚の動態. 平成 26 年度日本水産学会シンポジウム「魚類の初期生活史研究の最前線」. (福岡市)

村瀬敦宣・石丸隆・加瀬喜弘・河野博・齊藤有希・古瀬浩史・宮嶋隆行. 魚類透明標本を用いた海洋環境教育の実践. 日本魚類学会 2014 年度年会. (小田原市)

齊藤有希・石丸隆・角張ちひろ・加瀬喜弘・河野博・宮崎奈穂・谷田部明子. “ちりめんモンスター”を用いた海洋環境教育の実践 (小学生向け). 日本魚類学会 2014 年度年会. (小田原市)

2013 年

関澤知彦・茂木正人・河野 博. 羽田空港新滑走路建設にともなう多摩川河口域の魚類相への影響. 日本魚類学会 2013 年度年会. (宮崎)

角張ちひろ・茂木正人・河野 博. 多摩川河口干潟域は魚類にどのように利用されているのか? : その 1 - 利用様式の長期変化. 日本魚類学会 2013 年度年会. (宮崎)

齊藤有希・茂木正人・河野 博. 多摩川河口干潟域は魚類にどのように利用されているのか? その 2 - 優占種の利用様式と出現様式. 日本魚類学会 2013 年度年会. (宮崎)

加瀬喜弘・茂木正人・河野 博. 多摩川河口干潟域は魚類にどのように利用されているのか? その 3 - 類似度と多様度の変化. 日本魚類学会 2013 年度年会. (宮崎)

渡邊亮太・茂木正人・河野 博. 多摩川河口干潟域に優占するハゼ科魚類の出現様式と食性. 日本魚類学会 2013 年度年会. (宮崎)

松崎圭佑・加納光樹・河野 博. 耳石微量元素解析による東京湾湾奥部に生息するマハゼの回遊行動. 日本魚類学会 2013 年度年会. (宮崎)

2012 年

関澤知彦・田村 康・茂木正人・河野 博. 多摩川河口干潟域に優占するハゼ科魚類 5 種の出現様式. 日本魚類学会 2012 年度年会. (下関)

田村 康・関澤知彦・茂木正人・河野 博. ハゼ科魚類は多摩川河口干潟域をどのように利用しているのか? 日本魚類学会 2012 年度年会. (下関)

松崎圭佑・渡邊亮太・茂木正人・河野 博. 多摩川河口域に出現したハゼ科 3 種の種間関係.

日本魚類学会 2012 年度年会. (下関)

伊藤尚子・河野 博・茂木正人. 南大洋インド洋セクターで得られたナンキョクソコイワシ

Bathylagus antarcticus (ソコイワシ科). 日本魚類学会 2012 年度年会. (下関)

若原千恵子・河野 博・茂木正人. 東南極リュッツォ・ホルム湾沖におけるナンキョクダル

マハダカ (ハダカイワシ科) 仔稚魚の食性. 日本魚類学会 2012 年度年会. (下関)

2011 年

河野 博. 水産環境保全委員会の活動計画とこれまでに実施してきたこと、これから実施す

べきこと. 特別公開シンポジウム震災被災地の水産業と漁村の復興. 平成 23 年度日

本水産学会秋季大会. (長崎)

木下裕士郎・Viseth Hav・秋篠宮文仁・多紀保彦・河野 博. メコンオオナマズ *Pangasianodon*

gigas (ナマズ目: パンガシウス科) 仔稚魚の外部形態の発育. 平成 23 年度日本水産学会

秋季大会. (長崎)

天童智也・関澤知彦・茂木正人・河野博. 東京湾内湾に位置する羽田空港周辺水域における

仔稚魚相. 平成 23 年度日本水産学会秋季大会. (長崎)

星野勸宏・今 孝悦・加納光樹・岡崎大輔・中山聖子・池上誠一郎・河野 博. 河口干潟の

ヨシ帯における異地性資源流入の役割~多摩川と小櫃川を比較して~. 平成 23 年度日

本水産学会秋季大会. (長崎)

田村 康・原 康二郎・関澤知彦・河野 博. ハゼ科魚類は多摩川河口干潟域をどのように

利用しているのか? 平成 23 年度日本水産学会秋季大会. (長崎)

2010 年

Kohno, H., M. Kawabe, T. Ishimaru and Edomae ESD Council, Tokyo University of

Marine Science & Technology. Education for Sustainable Development for Tokyo

Bay: An Introduction of Edomae ESD Activities. Special Session, Celebration of 50th

Anniversary of Societe franco-japonaise d'Océanographie, Techno-Ocean 2010,

Kobe.

Kinoshita, Y., S. Ikegami, Y. Shimada, S. Imai, K. Kanou, M. Moteki and H. Kohno. Early

life history of ayu *Plecoglossus altivelis altivelis* occurring in the innermost Tokyo

Bay including the Tama-gawa River. Techno-Ocean 2010, Kobe.

Tamura, Y., T. Yokoo, K. Kanou, M. Moteki and H. Kohno. The occurrence patterns and

ontogenetic intervals based on the development of swimming- and feeding-related

characters in larvae and juveniles of the sea bass, *Lateolabrax japonicus*, in the

Tokyo Bay. Techno-Ocean 2010, Kobe.

Kasahara, K., T. Sasanuma, K. Kenmotsu, T. Yokoo, M. Moteki and H. Kohno. Seasonal

occurrence and abundance of fishes at a sandy beach in Banda, the Tateyama Bay,

the mouth of Tokyo Bay, central Japan, with special reference to the diurnal and

tidal variation of the fish abundance. Techno-Ocean 2010, Kobe.

Okazaki, D., Y. Hoshino, J. Hermosilla, A. Yamamoto, K. Kanou, M. Moteki and H. Kohno.

Ichthyofauna of tide lands in the Obitsu-gawa River estuary of the Tokyo Bay,

central Japan. Techno-Ocean 2010, Kobe.

Sekizawa, T., N. Itoh, D. Okazaki, A. Yamamoto, K. Kanou, M. Moteki and H. Kohno.

Occurrence patterns and feeding habits of four gobiid species in the Obitsu-gawa River of the Tokyo Bay, central Japan. Techno-Ocean 2010, Kobe.

池上誠一郎・成田麻衣子・河野 博・茂木正人. 東京湾内湾の干潟域の生態学的研究－I.

東京湾におけるシロギス仔稚魚の出現と遊泳・摂餌関連形質の発達. 平成 22 年度日本水産学会秋季大会. (京都)

岡崎大輔・星野勸宏・加納光樹・横尾俊博・河野 博. 東京湾内湾の干潟域の生態学的研究－II. 多摩川河口のマサゴハゼの食性. 平成 22 年度日本水産学会秋季大会. (京都)

笠原 薫・茂木正人・河野 博. 東京湾内湾の干潟域の生態学的研究－III. 多摩川河口干潟域におけるハゼ科主要 3 種の生息環境適性. 平成 22 年度日本水産学会秋季大会. (京都)

岡崎大輔・星野勸宏・加納光樹・横尾俊博・河野 博. 東京湾内湾の干潟域の生態学的研究－IV. 小櫃川河口域の滞筋とタイドプールの魚類相. 平成 22 年度日本水産学会秋季大会. (京都)

星野勸宏・今 考悦・加納光樹・岡崎大輔・中山聖子・河野 博. 東京湾内湾の干潟域の生態学的研究－V. 多摩川河口干潟のヨシ帯におけるベントス群集の食物網構造. 平成 22 年度日本水産学会秋季大会. (京都)

星野勸宏・今 考悦・加納光樹・岡崎大輔・中山聖子・河野 博. 東京湾内湾の干潟域の生態学的研究－VI. 小櫃川河口干潟におけるヨシ帯のベントス群集にとっての他生的資源流入の重要性. 平成 22 年度日本水産学会秋季大会. (京都)

今 考悦・星野勸宏・加納光樹・岡崎大輔・中山聖子・河野 博. 東京湾内湾の干潟域の生態学的研究－VII. 塩性湿地における底生無脊椎動物の食物網構造. 平成 22 年度日本水産学会秋季大会. (京都)

河野 博・石丸 隆・川辺みどり・東京海洋大学江戸前 ESD 協議会メンバー. 江戸前の海学びの環づくり(江戸前 ESD). HESD フォーラム 2010－環境人材の育成に向けて－, 上智大学. (東京)

申中華・川辺みどり・神田穰太・石丸 隆・堀本奈穂・河野 博・茂木正人. 東京湾の水質改善をはかるには対話が必要. HESD フォーラム 2010-環境人材の育成に向けて－(ポスター・セッション), 上智大学. (東京)

加納光樹・中山聖子・多留聖典・柚原 剛・岡崎大輔・河野 博・小林 光. 塩性湿地に造成した感潮池における魚類と甲殻類の出現パターン. 日本魚類学会 2010 年度年会. (津)

2009 年

山内洋紀・細谷和海・河野 博. 骨格系に基づくウキゴリ属 *Gymnogobius* の類縁関係. 日本魚類学会 2009 年度年会. (東京)

鶴川 亮・茂木正人・河野 博. ビリンゴの骨格の発達に基づく遊泳と摂餌機能の発育段階. 日本魚類学会 2009 年度年会. (東京)

加納光樹・岡崎大輔・横尾俊博・井上 隆・今井 仁・小林 光・河野 博. 東京湾の干潟

タイドプールにおける魚類の分布と環境変量との関係. 日本魚類学会 2009 年度年会.
(東京)

荒山和則・品川汐夫・河野 博・茂木正人・横尾俊博. 砂浜海岸における仔稚魚の出現に影響する環境要因. 日本魚類学会 2009 年度年会. (東京)

岡崎大輔・加納光樹・横尾俊博・河野 博. 多摩川河口干潟域のタイドプールはどのような魚類によって利用されているか. 平成 21 年度日本水産学会秋季大会. (盛岡)

星野勸宏・茂木正人・河野 博. 東京湾におけるイシガレイ仔稚魚の出現様式と骨格系の発達. 平成 21 年度日本水産学会秋季大会. (盛岡)

2008 年

横尾俊博・坂本 崇・茂木正人・河野 博・加納光樹・P. Tongnunui・黒倉 寿. 塩基配列によって支持された *Acentrogobius kranjiensis* と *A. malayanus* の稚魚の形態と出現パターン. 日本魚類学会 2008 年度年会. (松山)

川辺みどり・日野祐里・堀本菜穂・池田玲子・河野 博. 地域・大学協働による沿岸域教育の実践～ふるはまにおける江戸前 ESD. 日本環境教育学会第 19 回大会 (東京).

2005 年

Arayama, K. and H. Kohno. A reflective sandy beach provides a transient nursery habitat for two teraponid fishes in Japan. The 7th Indo-Pacific Fish Conference, Howard International House, Taipei, Taiwan.

Imai, H., K. Arayama, K. Kanou, H. Kohno and M. Moteki. Occurrence patterns and morphological development of swimming-related characters of konoshiro gizzard *Konoshirus punctatus* larvae and juveniles in the Outer Tokyo Bay, central Japan. The 7th Indo-Pacific Fish Conference, May 16-20, 2005, Howard International House, Taipei, Taiwan.

Niwa, Y., M. Moteki and H. Kohno. Characteristics of larval fish fauna in the mouth of Tokyo Bay, central Japan. The 7th Indo-Pacific Fish Conference, May 16-20, 2005, Howard International House, Taipei, Taiwan.

Yamane, T., K. Kanou, K. Arayama and H. Kohno. Factors affecting the distribution and migration of the pony fish *Leiognathus nuchalis* larvae and juveniles in Tokyo Bay. The 7th Indo-Pacific Fish Conference, May 16-20, 2005, Howard International House, Taipei, Taiwan.

Yokoo, T., K. Kanou, M. Moteki, H. Kohno, P. Tongnunui, M. Sano and H. Kurokura. Occurrence patterns of "goibiids" in dry and wet seasons at mangrove estuary in Sikao, southern Thailand. The 7th Indo-Pacific Fish Conference, May 16-20, 2005, Howard International House, Taipei, Taiwan.

荒山和則・河野 博. 反射的な砂浜海岸ではスズキ属魚類 2 種の仔稚魚は汀線域に出現する. 2005 年度日本魚類学会年会 (仙台).

横尾俊博・加納光樹・茂木正人・河野 博・P. Tongnunui・黒倉 寿. タイ国南部トランのマングローブ水域で採集されたスナゴハゼ属魚類 2 種の稚魚の形態. 2005 年度日本魚

類学会年会（仙台）.

長岩理央・茂木正人・河野 博. 東京湾外湾における仔稚魚の出現様式. 2005 年度日本魚類学会年会（仙台）.

河野 博・茂木正人・加納光樹・稲田夏来・梅田智一. 東京湾の奥部に位置する新浜湖の仔稚魚相. 2005 年度日本魚類学会年会（仙台）.

飯野正晴・長岩理央・茂木正人・河野 博. 相模湾中央部における表層と亜表層の仔稚魚相. 2005 年度日本魚類学会年会（仙台）.

奥村崇生・横尾俊博・加納光樹・茂木正人・河野 博・黒倉 寿. タイ王国南部トランのマングローブ水域における魚類の出現様式. 2005 年度日本魚類学会年会（仙台）.

2004 年

河野 博. 東南アジア熱帯域の稚魚生態研究. 2004 年度日本魚類学会年会シンポジウム「熱帯・亜熱帯域での魚類成育場」（那覇）.

山根武士・加納光樹・荒山和則・今井 仁・野田武志・大藤三矢子・河野 博. 東京湾の汀線域の仔稚魚相と環境要因の関係. 2004 年度日本魚類学会年会（那覇）.

鈿持和憲・丹羽裕介・長岩理央・山根武士・茂木正人・河野 博. 東京湾外湾砕波帯の魚類相－昼夜間の比較－. 2004 年度日本魚類学会年会（那覇）.

2003 年

河野 博・島田裕至. 東京湾湾奥部でのアユ仔稚魚の出現と形態発育. 2003 年度魚類学会年会.

丹羽裕介・茂木正人・河野 博・藤田 清. 琉球列島と伊豆諸島周辺海域から得られたニザダイ科テングハギ属の稚魚. 2003 年度魚類学会年会.

横尾俊博・河野 博・加納光樹・黒倉 寿. タイ国南部トランのマングローブ汽水域におけるハゼ亜目魚類稚魚の出現様式. 2003 年度魚類学会年会.

山根武士・阿部 礼・大藤三矢子・河野 博・岸田宗範・原口 泉・加納光樹. 葛西臨海公園と八景島海の公園の人工海浜の仔稚魚相比較. 2003 年度魚類学会年会.

長岩理央・茂木正人・河野 博・藤田 清. 東京湾表層域における仔稚魚相の季節変化. 2003 年度魚類学会年会.

池田正史・茂木正人・河野 博・藤田 清. 多段式開閉ネット（IONESS）によって得られた相模湾中央部の仔稚魚群集の季節変動. 2003 年度魚類学会年会.

内田直樹・舟橋信行・河野 博. 皇居外苑日比谷濠におけるブルーギルの食性と形態の変化. 2003 年度魚類学会年会.

石崎松一郎・長島裕二・寺山誠人・臼井一茂・河野 博・藤田 清・塩見一雄. 有毒・有害魚類判別法の開発－1. 16SrRNA およびシトクローム b 遺伝子によるフグ種およびその加工品の原料魚種判別. 2003 年度日本水産学会大会.（東京）

石崎松一郎・横山泰啓・長島裕二・寺山誠人・河野 博・藤田 清・塩見一雄. 有毒・有害魚類判別法の開発－2. ミトコンドリア DNAD-ループ領域におけるフグ類の種判別. 2003 年度日本水産学会大会.（東京）

2002年

河野 博・石井ゆかり・山本真希子・黒倉 寿. タイ国南部トランのマングローブ汽水域で採集されたクロサギ科仔稚魚. 日本魚類学会 2002 年度年会.

横尾俊博・河野 博・加納光樹・黒倉 寿. タイ国南部トランのマングローブ汽水域で採集されたキララハゼ属の稚魚. 日本魚類学会 2002 年度年会.

2001年

加納光樹・佐野光彦・河野 博. 東京湾内湾の干潟域における魚類の餌利用パターン. 日本魚類学会 2001 年度年会.

高橋正知・藤田 清・河野 博. 本邦東方海域から採集されたレプトセファルス幼生. 日本魚類学会 2001 年度年会.

式田絵美・横尾俊博・河野 博・加納光樹・黒倉 寿・Plasert Tongnunui. タイ国南部トランのマングローブ汽水域で採集されたキス科仔稚魚. 日本魚類学会 2001 年度年会.

横尾俊博・式田絵美・河野 博・加納光樹・黒倉 寿・Plasert Tongnunui. タイ国南部トランのマングローブ汽水域で採集されたノコギリハゼ (*Butis*) 属稚魚. 日本魚類学会 2001 年度年会.

2000年

河野 博・加納光樹・P. Tongnunui・T. Demej・黒倉 寿. タイ国トランのマングローブ汽水域の仔稚魚群集. 日本魚類学会 2000 年度年会.

今井 仁・荒山和則・河野 博. コノシロ仔稚魚の摂餌機能の発達. 日本魚類学会 2000 年度年会.

加納光樹・河野 博・P. Tongnunui・佐野光彦・黒倉 寿. タイ国トランの砕波帯で採集されたオオイワシ属 2 種の仔稚魚. 日本魚類学会 2000 年度年会.

吉田 豊・河野 博・藤田 清. コイ科タナゴ亜科魚類 3 種の遊泳・摂餌関連形質の発達. 日本魚類学会 2000 年度年会.

荒山和則・今井 仁・河野 博. 館山湾砂浜海岸砕波帯におけるシロギス仔稚魚の出現と食性. 日本魚類学会 2000 年度年会.

吉村圭司・河野 博・打木研三. インドネシア・バリ島におけるツバメウオ属稚魚の分類と出現様式. 日本魚類学会 2000 年度年会.

1999年

河野 博. ウェバー器官の個体発生から骨鰾類の系統発生がみえる. 日本魚類学会シンポジウム 1999 年度, この親にしてこの子あり～系統類縁関係に関する個体発生学的アプローチの効用と限界. (高知)

吉村圭司・河野 博・山根武士・打木研三. インドネシア、バリ島に出現するクロホシマンジュウダイの稚魚. 日本魚類学会 1999 年度年会. (高知)

荒山和則・今井 仁・加納光樹・河野 博. 東京湾外湾の砕波帯で採集された魚類. 日本魚類学会 1999 年度年会. (高知)

加納光樹・河野 博. 東京湾の干潟域におけるハゼ科魚類 3 種の着底時期と骨格形成. 日本魚類学会 1999 年度年会. (高知)

今井 仁・荒山和則・加納光樹・河野 博. 東京湾におけるコノシロ仔稚魚の出現と遊泳機能の発達. 日本魚類学会 1999 年度年会. (高知)

茂木正人・與世田兼三・Temel Sahin・Cennet Ustundag・河野 博. 黒海カレイ仔魚における内部栄養から外部栄養への転換. 日本魚類学会 1999 年度年会. (高知)

河野 博・與世田兼三・Temel Sahin・Cennet Ustundag・茂木正人. 遊泳・摂餌機能に関連する形質の発達に基づく黒海カレイ仔魚の発育段階. 日本魚類学会 1999 年度年会. (高知)

吉田 豊・河野 博・藤田 清. タイリクバラタナゴ仔魚の遊泳関連形質の発達. 日本魚類学会 1999 年度年会. (高知)